

社会・社会福祉分野入試問題（2008年度前期）

社会学分野の受験生は問題Ⅰを、社会福祉学分野の受験生は問題Ⅱを選択すること

問題Ⅰ

次の6つの語句の中から4つを選び、それぞれについて300字～400字程度で説明しなさい。

- (1) 階層
- (2) 近代家族
- (3) メリトクラシー
- (4) 合計特殊出生率
- (5) 日本的雇用慣行
- (6) 重要な他者

問題Ⅱ

下記の4問から2問を選び、自分の専門領域・関心のある分野との関連で、それぞれ500字から600字程度で、自分の考えを自由に論ぜよ。

- 問1 現在、わが国の大きな問題となっている「格差社会」について、①貧困、②教育、③家庭環境などの視点を踏まえ、このような問題が顕在化してきた背景と、これからの対策について論ぜよ。
- 問2 近年、「自立支援」は社会福祉のますます重要なテーマとしてなっており、①生活保護、②障害者福祉、③児童養護、④婦人保護など、それぞれの分野で注目されている。自分の関心のある分野との関連で、「自立支援」のあり方について論ぜよ。
- 問3 新たに介護保険制度に位置付けられた地域包括支援センターについて、地域の総合相談機関、虐待対応をはじめとする権利擁護機関としての役割などについて、その現状と課題について論ぜよ。
- 問4 児童虐待、いじめ、犯罪被害など、子どもをめぐる社会環境はますます厳しさを増している。これからの「子育て」について、地域の専門機関の連携や市民の役割など、地域福祉の視点を踏まえて論ぜよ。